

腹腔鏡下胆嚢摘出術入院計画表

病棟：_____ 患者様氏名：_____

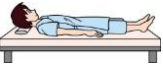
担当医：_____

病棟担当看護師：_____

*ご不明な点などございましたら、お近くのスタッフへ声をおかけください。
*この計画書は現時点で考えられるもので、今後病状などにより変わります。その場合は再度説明いたします。

説明日：_____

説明看護師：_____

経過	入院日	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	術後1日目	2日目	3日目～
目標	手術の準備ができる。		看護師と相談しながら手術の準備ができる。	遠慮なく苦痛を訴えることができる。	行動の拡大の必要性を理解し、取り組むことができる。	日常生活の拡大。	不安なく退院できる。
食事	制限はありません。	21時以降食べ物を食べられません。	午前 時以降水も飲めません。	看護師が麻酔から覚めたことを確認後、水が飲めます。	食事制限はなく、昼から普通食が食べられます。		
安静度	制限はありません。	制限はありません。		ベッド上安静です。 	最初は看護師と一緒に歩きます。 	制限ありません	制限ありません
排泄			手術室に行く前に、排尿を済ませておきます。	手術中より尿を出すための管が入ります。	朝に尿を出すための管を抜きます。抜いた後、痛みや尿が出にくいことがあれば看護師にお伝えください。		
清潔	お臍の処置を行ったあと、シャワーに入ってください。				からだを拭きます。 	シャワー浴ができます。	退院後、入浴できます。
点滴・薬	□凝固薬中止指示確認	入院日に現在内服されている薬と、お薬手帳を忘れずにお持ちください。飲んでいた薬は医師の指示に従い内服してください。	水分の飲めなくなる時間より点滴を開始します。		点滴終了にて針を抜きます。医医師の指示が出てから、持参の内服薬が再開します。 		
検査・治療	不足している検査がある場合は、検査をすることがあります。入院中は、血圧・体温・脈拍の測定を適宜行います。		血圧、体温、脈拍測定を行います。 	酸素吸入、血圧・体温・脈拍測定を行います。	酸素吸入は指示にて止めます。採血とレントゲンがあります。 		採血を取ります。結果が問題なく、許可あり次第退院できます。 
説明・指導	タバコは手術後の痰を多くしますので、やめましょう。担当看護師より手術の説明があります。		・歯磨きを行い、点滴をする前に手術衣に着替えます。義歯や装飾品は外します。 ・家族の方は、病室またはラウンジでお待ちください。	手術後、医師より家族の方に説明があります。深部肺静脈血栓予のストッキングを履いています。床ずれ予防のため、体の向きを変えましょう。	手術後に体を動かした際に痛みが強くなります。手術後3日までが辛いと思いますが少しずつ楽になってきます。鎮痛剤の内服薬がありますので、お知らせください。退院後に鎮痛剤の処方を希望される方はお伝え下さい。		
その他	用意していただくもの □テープ式オムツ1枚 □お薬とお薬手帳	より良い入院生活を送っていただくため、今までの生活についてお話を聞きます。	時 分に手術室へ行きます。 		傷口にはダーマボンドという保護材がついています。自然にはがれるので無理に剥がさないようにしましょう。		次回受診の説明があります。鎮痛剤の処方を希望される方はお伝えください。診断書が必要な方は外来ブロックに提出して下さい。